

# 県内ワイド

情報の

## 元気よ、届け

日赤県支部・被災地便り



日赤県支部長  
山本裕行さん

日赤救護班の被災地での活動は、避難所での救護所開設、避難所内の往診、巡回診療が主な業務。直接、被災者と接すると、支援するはずのこちらも、逆に学ぶことが多い。

ただ、松倉医師は続井県出身だという別の

## ストレスケア

# 気丈さ打たれ泣き笑う

い人の家や、常駐の救護班がない避難所に落ちて床に散乱し、電気が消える。近くでは、巡回診療に出掛ける。そこでも、本当に被災したのかと錯覚を覚えるほど、皆が明るかった。

この地方の有名な手作りみそを「うめえから食ってみる」と差し出してくれた。「うん、めえ」と東北弁をまねると、「あんちゃん、高さ五〇センチと聞いた

帰還した看護師の一人は「皆さん、深い悲しみを押し殺して前向きに生きている。東北の方々の強さ、心のつながりを学びました」と話した。日赤県支部救護班第九班の班長、福井赤十字病院・松倉規医師も「救護所に来られた被災者にはストレスケアも勧めたが、皆、気丈に振る舞い

「大丈夫です」と話さ

「(気丈に振る舞うことが)かえって気がかりだった」とも。

女性に「福井だあ、懐じょうずだあ」と笑いが起った。

七日夜、余震として最大規模の震度6強を観測、津波警報も発令された時のこと。第一中学校から一時間先の日赤現地対策本部に

「大丈夫です」と話さ

「(気丈に振る舞うことが)かえって気がかりだった」とも。

女性に「福井だあ、懐じょうずだあ」と笑いが起った。

七日夜、余震として最大規模の震度6強を観測、津波警報も発令された時のこと。第一中学校から一時間先の日赤現地対策本部に

「(津波警報が出る)と思いたすねえ」と接したらいいでしょうか」と。

「大丈夫です」と話さ

「(津波警報が出る)と思いたすねえ」と接したらいいでしょうか」と。

「根こそぎ救ったぞ」と意気込んで現地に入ったが、どれだけの手助けができたのだろうか。数日間を一緒に

「根こそぎ救ったぞ」と意気込んで現地に入ったが、どれだけの手助けができたのだろうか。数日間を一緒に

「根こそぎ救ったぞ」と意気込んで現地に入ったが、どれだけの手助けができたのだろうか。数日間を一緒に

「根こそぎ救ったぞ」と意気込んで現地に入ったが、どれだけの手助けができたのだろうか。数日間を一緒に

「根こそぎ救ったぞ」と意気込んで現地に入ったが、どれだけの手助けができたのだろうか。数日間を一緒に

「根こそぎ救ったぞ」と意気込んで現地に入ったが、どれだけの手助けができたのだろうか。数日間を一緒に

「根こそぎ救ったぞ」と意気込んで現地に入ったが、どれだけの手助けができたのだろうか。数日間を一緒に

「根こそぎ救ったぞ」と意気込んで現地に入ったが、どれだけの手助けができたのだろうか。数日間を一緒に

「根こそぎ救ったぞ」と意気込んで現地に入ったが、どれだけの手助けができたのだろうか。数日間を一緒に

「根こそぎ救ったぞ」と意気込んで現地に入ったが、どれだけの手助けができたのだろうか。数日間を一緒に

「根こそぎ救ったぞ」と意気込んで現地に入ったが、どれだけの手助けができたのだろうか。数日間を一緒に

「根こそぎ救ったぞ」と意気込んで現地に入ったが、どれだけの手助けができたのだろうか。数日間を一緒に

「根こそぎ救ったぞ」と意気込んで現地に入ったが、どれだけの手助けができたのだろうか。数日間を一緒に



巡回診療先でも、看護師との間で笑顔が絶えない。岩手県陸前高田市で(日赤県支部提供)

いたら一緒に泣いてくれるほうがいい」と返ってきた。

私たち救護班は、被災地では凍とした態度が求められる。でも今回ばかりは、こみ上げる感情を抑える必要はない。泣きたかったから一緒に泣こう。そんな思いを強くした。

福井に戻る日。あいさつした際に、「寂しいよ、ずっといればいいのに」「絶対、福井へ遊びに行くからね」と、避難所の人たちからたくさん感謝や惜別の言葉をもらった。

「大丈夫です」と話さ

「大丈夫です」と話さ

「大丈夫です」と話さ

「大丈夫です」と話さ